

令和8年度採用 小豆島町地域おこし協力隊員 募集要項

豊かな自然に恵まれた小豆島で、あなたの知識と経験を活かしませんか？小豆島町を舞台に、夢を描きその実現に向けて活動できるバイタリティあふれる「地域おこし協力隊」を募集します。

小豆島町は、瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、歴史ある醤油・佃煮・素麺・オリーブなどの地場産業や伝統文化を脈々と受け継ぐ海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

また、最近では、瀬戸内国際芸術祭や多くの映画の舞台となっていることなどをきっかけに、多くの若者が住むまちでもありますが、人口減少や少子高齢化が進み、地域の担い手不足が深刻な課題となっています。

そのような中、新たな視点で小豆島町の魅力を発見し、地域住民と連携して地域課題の解決に従事するとともに、小豆島町へ移住定住し、実践・起業を目指す「地域おこし協力隊」を募集します。

1 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

2 活動の種類

町の在宅介護支援推進員

※詳細は別表1をご覧ください。

3 募集対象（募集条件）

(1) 年齢 60歳未満

(2) 性別 問いません

(3) 住所 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、任命後、小豆島町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方

(4) パソコンの基本的な操作（Microsoft Office 等）のできる方

(5) 普通自動車運転免許を有しており、日常の運転に支障のない方

(6) 介護職員初任者研修を受講している方もしくは介護福祉士資格を取得している方

(7) 介護福祉士実務者研修など受講可能な研修を受け、介護福祉士など取得可能な資格を取得する意欲のある方（免許取得にかかる費用は町が負担します）

(8) 地域になじむ意思を有し、地域住民や関係団体などと連携・協力しながら、協力隊の活動に意欲と情熱をもって取り組める方

(9) 心身ともに健康で、誠実に業務ができる方

(10) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

(11) 任期終了後も小豆島町に定住し、就業・起業する意欲のある方

4 活動区域

小豆島町内

5 活動時間

1日7.5時間 週5日（37.5時間）の活動

*活動時間帯は、派遣先の事業者と相談の上変動し、土日祝日に勤務することがあります。

6 任用形態・期間等

(1) 小豆島町の「会計年度任用職員」として任用します。

(2) 任用期間は、令和8年5月1日から令和9年3月31日を予定していますが、活動に取り組む姿勢や成果等を勘案し、毎年度4月に更新し、最長3年まで期間を延長することができます。

7 報酬・手当等

- (1) 月額 201,677円
- (2) 期末・勤勉手当有り(6月・12月)
- (3) 資格手当 7,000円/月(介護福祉士の資格取得者)

8 待遇・福利厚生等

- (1) 社会保険(健康保険、厚生年金、雇用保険)に加入します。
- (2) 活動地域内又は町内の住居に関する情報をご提供します。
- (3) 家賃については月額上限5万円まで町が負担します。
- (4) 活動に必要な経費(家賃、車両リース料、燃料費、旅費、消耗品、備品等)を予算(約200万円)の範囲内で町が負担します。

※ひと月の報酬と待遇・福利厚生の事例(令和8年度)

報酬	201,677円(個人負担分の社会保険料は天引き)
家賃	上限50,000円(町が負担)
車両のリース料	約32,000円(町が負担)
車両の燃料代	約7,200円(町が負担)
その他活動に必要な経費等	(例)研修会参加費用や資格取得費用など(町が負担)

9 応募手続

- (1) 申込受付期間
令和8年1月16日(金)から令和8年2月27日(金)15時まで
- (2) 提出書類
所定の応募用紙に住民票、運転免許証の写しとその他PR資料(任意の様式でかまいません)を添付のうえ、小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊を募集しています」のページにある応募フォームから申し込むか、小豆島町企画財政課に郵送・持参してください。
※応募フォームから申し込む場合は、提出書類をPDFにし、まとめてください。

10 選考の流れ

- (1) 審査方法
 - (第1次選考)
書類審査の上、合否結果を応募者全員にメールで通知します。
 - (第2次選考)
第1次審査合格者について面接審査を行います。日時等は第1次審査結果を通知する際にお知らせします。
選考日:令和8年3月中旬頃(予定)
※オンラインによる面接も可能です。
※面接による選考に要する経費・交通費は、応募者の負担となります。

11 その他

- (1) 現在活動している隊員
※現在16名の隊員が活躍しています。詳細は小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊員の紹介」ページをご覧ください。

◆問い合わせ・送付先◆

小豆島町企画財政課 企画調整係 山本
〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44番地95
TEL:0879-82-7000
FAX:0879-82-7023
E-MAIL:olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

町の在宅介護支援推進員

活動業務のテーマ	町民の在宅介護生活を支え、自宅で健康に過ごす町を目指す
活動の概要	<p>小豆島町の高齢化率（65歳以上の人口比率）は44%となっており、全国平均を大きく上回っております。運動教室やイベントに参加しようとしても住んでいる地区によっては、体育館や公民館まで自由に出かける移動手段を持っていない方も多くいます。そこで、徒歩でも行ける自宅近所の自治会館で、ミニデイサービスを実施し、簡単なエクササイズやクラフト体験等を行い、頭と体を動かして楽しんでいただきながら介護予防に繋げる取り組みを行っていただきます。</p> <p>介護サービスしょうどしまでは、介護保険法令の趣旨にしたがって、利用者がその有する能力に応じて可能な限り自立した生活を営むことができるよう、訪問介護サービスを提供しております。在宅介護を必要とする高齢者ならびに家族の支えとなれるよう業務に従事していただきます。</p>
具体的な活動内容	<p>○訪問介護員として在宅介護を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業所「介護サービスしょうどしま」に所属し、訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業第1号事業、障害福祉サービス事業に従事し、在宅介護をしている家族を支えていただきます。 <p>○出張ミニデイサービスで介護予防を推進する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護員として活動し、地域の実情を学びながら、地域の高齢者との関係を深めていただきます。各自治会館や公民館単位でのミニデイサービス（チェアエクササイズやクラフト体験、レクリエーション等）を実施していただき、自宅の近所で楽しく頭や体を動かして介護予防につながる取り組みに従事していただきます。また、訪問介護員としての技術を生かした整理整頓収納術講座や料理教室を実施して、高齢者ならびに家族の生活を支える取り組みも実施していただきます。
必要な資格や経験	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員初任者研修を受講していること ・介護福祉士の資格取得者優遇 ・介護・福祉・医療施設での勤務、訪問介護の経験者優遇